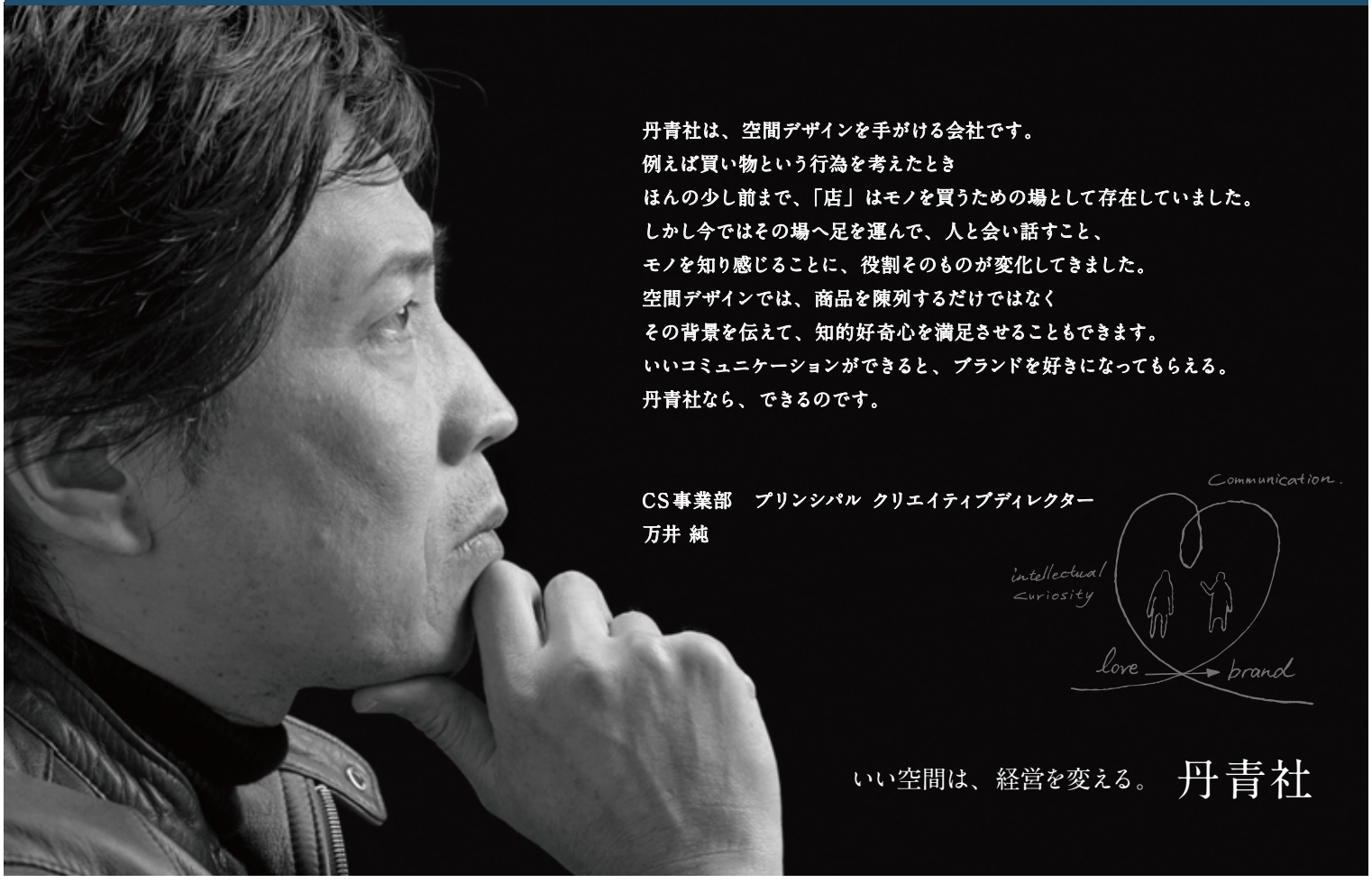
『ふれあい』は経営資源。
それ、わたしがデザインします。



丹青社は、空間デザインを手がける会社です。
例えば買い物という行為を考えたとき
ほんの少し前まで、「店」はモノを買うための場として存在していました。
しかし今ではその場へ足を運んで、人と会い話すこと、
モノを知り感じることに、役割そのものが変化してきました。
空間デザインでは、商品を陳列するだけではなく
その背景を伝えて、知的好奇心を満足させることもできます。
いいコミュニケーションができると、ブランドを好きになってもらえる。
丹青社なら、できるのです。

CS事業部　プリンシパル クリエイティブディレクター
万井 純

いい空間は、経営を変える。 丹青社

Tanseisha